

「地球の未来のため低燃費走行の車体完成を目指して」

徳島大学エコランプロジェクト

私たち徳島大学エコランプロジェクトは、今年の6月に鈴鹿サーキットで開催された「Honda エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会」への初出場と完走、そして燃費100km/Lを目標に車体製作を行ってきました。活動メンバーは4年生3名、3年生7名、2年生7名、そして今年度から新たに加わった1年生7名の計24名です。私たちが出場した「Honda エコマイレージチャレンジ」は50ccエンジンをベースに、速度ではなく「1Lのガソリンで何km走るか」をテーマにした燃費を競うレースです。



プロジェクトの設立は昨年度（2023年度）で、車体を「徳島トヨタ自動車株式会社」様より譲り受け、スポンサーになってもらう形で活動を開始しました。1年目は車体が走れるようにするのを目的として、車体の整備を「オートモール徳島」で行い、徳島トヨタの整備士の方に教えてもらいながら必要な知識・技術の習得をしました。そして2年目である今年度（2024年度）は大会に初出場をするために、複数回の試験走行と改良を重ね、6月8日（土）に開催された「Honda エコマイレージチャレンジ

2024鈴鹿大会」へ臨みました。そして、グループⅢ（大学・短大・高専・専門学校生クラス）にて12台エントリー中第6位、8周（17.616km）完走、燃費128.966km/Lの成績をおさめることができました。

車体の紹介

車体のデザインは伝統文様である「麻の葉」模様を、徳島が誇る伝統的な「藍染」から得られる藍色と組み合わせ、仕上げました。徳島の藍染は、自然素材を使用して地球に優しい染色方法を採用しています。我々の車体名「セレスト」は、藍染をモチーフにした伝統的技術と青色を表現しています。青色は藍染の象徴であり、同時にエコなイメージを持っているため、我々のプロジェクトに合う車体名であると考えました。

当初は全く動かなかったエンジンでしたが、整備書を片手に整備を進め、安定したアイドルができるまでに至りました。また、走行試験時に発覚した加速・減速時に生じるチェーン脱落問題を解決するために、テンショナーをチェーンに取り付ける工夫をしました。



駆動ギア調整の様子

ご支援のお願い

私たちは来年度の大会に向けてさらに改良を加えた車体を製作していきます。しかし、製作費のみならず大会会場である鈴鹿サーキットへの車体の輸送にも費用を必要とします。私たちの先輩である皆様からの支援は今後の活動の力になります。私たちの活動に興味を持った方や見学を希望される方はこちらまでご連絡ください。私たちの活動を応援していただけると幸いです。

メールアドレス：ecorun_2024@gmail.com

SNS(X, Instagram) : @ecorun_2023

徳島大学イノベーションプラザは2024年12月1日（日）に20周年を迎えます。学生が主体となって活動を行うことで創造性の育成を推進していきます。また、より幅広く持続的なプロジェクトを発展させていくため、ご支援、ご声援のほどよろしく申し上げます。最後に、20周年記念事業イベントを計画していますのでイノベ卒業生は奮ってご参加ください。

